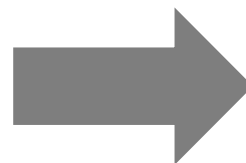


<p>実施主体</p>	<p>白井市</p>	<p>事業費</p>	<p>3,514千円</p>
<p>事業概要</p>	<p>市のコミュニティバスにGPS等を搭載し、渋滞や雨などの理由によりバスが遅延している等の運行状況や位置情報を利用者がリアルタイムで確認することができるもの。 バスの運行状況等を可視化することで、バスの利便性が向上するとともに、利用者が運行状況に応じた交通手段を選択することが容易になり、ひいては市内全体の公共交通の利用促進を見込むもの。</p>		
<p>システム構成</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>【バスロケーションシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> バスのリアルタイム運行状況等を利用者に提供するもので、下記3つの機能により構成される。 ①運行状況等通信機能 <ul style="list-style-type: none"> GPS等の機能により、バスの位置情報データをサーバに送信する。 位置情報データを送信する際、系統・ルート等の基礎運行情報を紐づけし、併せて送信する。 ②運行状況等処理機能 <ul style="list-style-type: none"> 運行状況等通信システムから受信した位置情報データ等を遅延情報等に変換する。 ③運行状況等確認機能 <ul style="list-style-type: none"> 処理システムで変換した位置情報や遅延情報等を、利用者のスマートフォン・PC等から確認できるよう表示する。 </div> <div style="flex: 1;"> </div> </div>		

■ サービスの内容・実現したい方向性

■ サービスの内容

- ・乗りたいバスは今どこにいるの？
- ・バスが定刻になっても来ない？
- ・バスのルートを知りたい！
- ・バス停はどこにあるの？
- ・時刻表を知りたい！



バスロケーションシステム
の導入



バスロケーションシステムの機能により
疑問を解決

- 位置情報
- 遅延情報
- 時刻・ルート検索
- バス停検索 等



■ 実現したい方向性

バスの運行状況がリアルタイムで可視化されることで、その時々々の運行状況や利用者の状況等に応じて、利用者それぞれが適切な交通手段を選択することが可能になる。

それによって、市のコミュニティバスを含む公共交通全体の利便性の向上とそれに伴う利用促進がなされ、市の公共交通の活性化に資する。

事業概要・目指す方向性【主要なバス停におけるベンチ、上屋の整備】

実施主体	白井市	事業費	5,038千円
事業概要	交通結節点である白井駅南側ロータリーにあるコミュニティバスのバス停に上屋及びベンチを設置し、だれもが利用しやすい公共交通環境を構築し、利用者の促進を見込むもの。		
具体 サービス	 <p style="text-align: center;">配置図</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">写真①</p> <p style="text-align: center;">上屋イメージ(参考)</p>		
目指す 方向性	利用者がより使いやすく、より便利な地域公共交通となるよう、利用者目線に立った環境整備を促進し、利便性の向上に伴う利用者促進を目指す。		

